

Scrutinizer™

Incident Response System

ネットワークの『見える化』でネットワーク管理者の悩みを解決！

Cisco NetFlow、sFlow 等を用いたトラフィックやプロトコル使用量閲覧による問題解析を容易にするツールです。
ネットワークの『見える化』には、今後フロー技術を用いたトラフィック管理が求められます。

ここが
ポイント

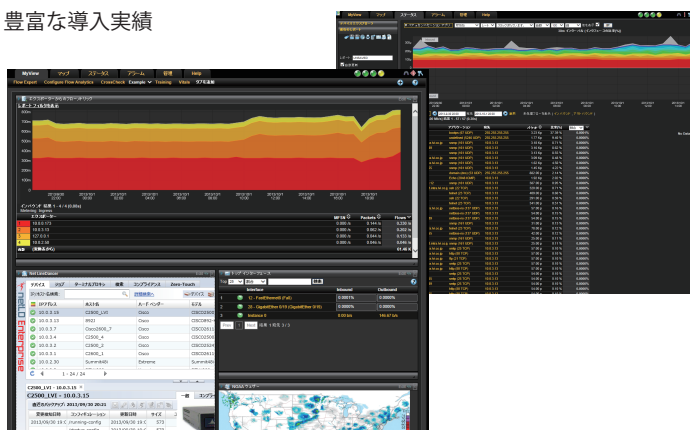
Cisco NetFlow/sFlow をはじめ各社ネットワーク機器に対応！

対応機種の一例：

3Com, Adtran, Alaxala, Alcatel Lucent, Allied Telesis, Barracuda, Blue Coat, Brocade, Checkpoint, Cisco, Citrix, Comtec Systems, Dell, D-Link, Enterasys, Extreme, Foundry, H3C, Hitachi, HP, Huawei, Juniper, MikroTik, NEC, Netgear, Nortel, Palo Alto, Riverbed, Sonicwall, Vyatta...

Scrutinizer の特徴

- ◆ NetFlow だけでなく、sFlow、Netstream、jFlow、IPFIX、Cascade Flow、App Flow もサポート
- ◆ 分散型アーキテクチャにより「1 + N 台の Manager of Manager」構成で負荷分散も可能
- ◆ ルータ / スイッチ / インターフェースなどログインアカウント毎に設定可能
- ◆ 使用量による請求書発行も可能
- ◆ 日本語対応
- ◆ 豊富な導入実績



Scrutinizerで解決できる疑問

- 1 誰がどのサイトをどの位アクセスしたか？
- 2 ユーザはどれ程ネットワークにいたか？
- 3 どのサイトを使っているか？
- 4 どこでネットワークに入ったか？
- 5 何%のトラフィックを使っているか？
- 6 どのアプリケーションを使っているか？
- 7 ユーザの使用パターンはどのような傾向か？
- 8 誰が、そして何が帯域を消費しているか？

サポートデバイス情報

Cisco 機器対応一覧

Cisco Series Routers (not a complete list)

- 800, 1700, 1800, 1900, 2600, 2600XM, 2800, 2900, 3600, 3700, 3800, 3900, 7200, 7600, ASR 1000, CSR 1000V
- All IOS versions capable of exporting NetFlow, sFlow, or IPFIX
- Cisco routers running IOS 12.2 will support flow exports

Cisco Series Switches (not a complete list)

- All Catalyst series capable of exporting flows (e.g. 2960, 2960-X, 3560, 3750, 3850, 4500, and 6500)
- All Nexus series capable of exporting flows (e.g. 7000)
- All IOS versions capable of exporting NetFlow, sFlow, or IPFIX

Cisco Security Devices (not a complete list)

- All ASA series
- All ASR series (e.g. 1000 Zone-Based Firewall High-Speed Logging)

Cisco Other (not a complete list)

- Network Generation Appliance (NGA)

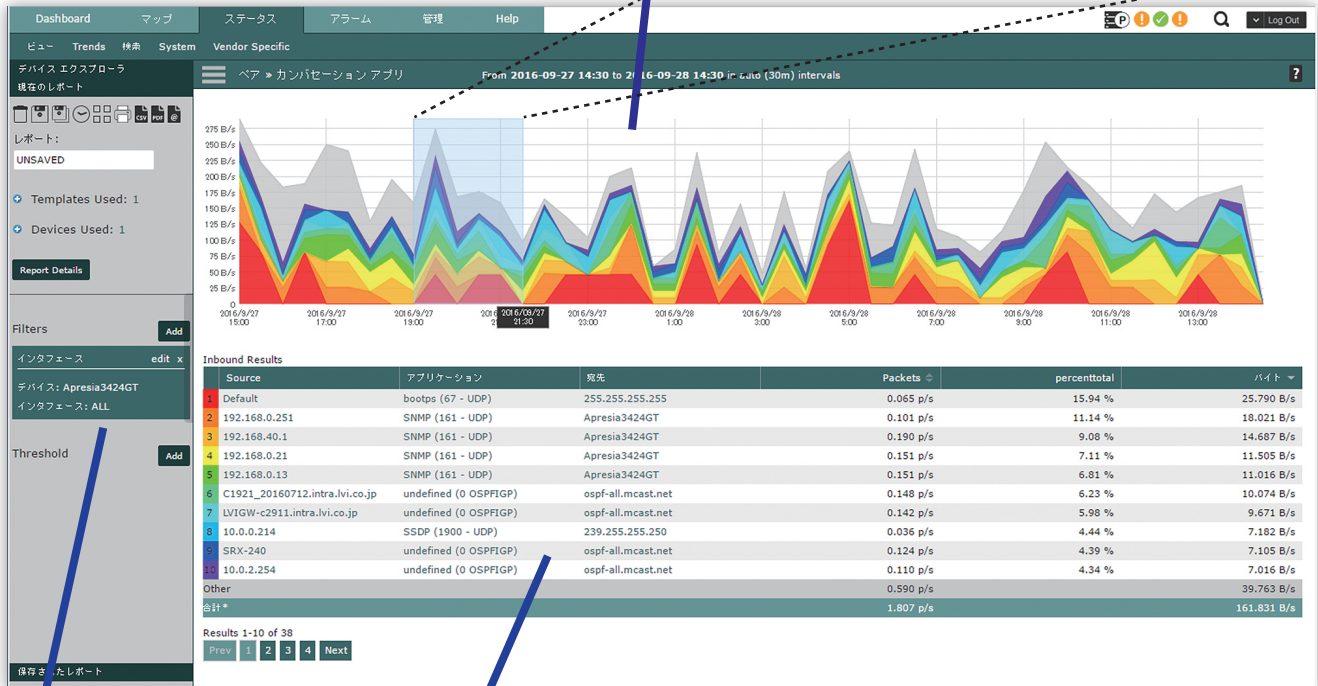
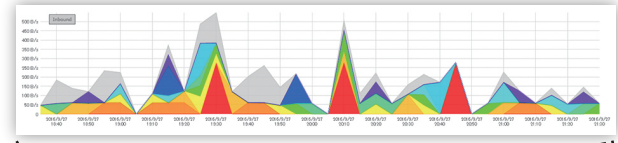
対応プロトコル

NetFlow versions, IPFIX, sFlow, J-Flow, NetStream, AppFlow, ZFlow, Cascade Flow

◆Scrutinizer画面

① グラフ

- ・任意期間のトラフィックの推移を表示
- ・グラフをドラッグするとその期間の詳細を表示



② フィルタリング

約30種類のフィルタを使用して
目的のグラフを簡単に作れます

- ・インタフェース
- ・IPアドレス
- ・プロトコル
- ・Src/Dstポート
- ・TCPフラグ
- ・ドメイン
- ・サブネット
- ・アプリケーション
- ・AS
- ・しきい値設定 etc

③ レポート

- ・ペアレポート
ホスト間
ASからAS
カンパセーション
- ・Src/Dstレポート
IPグループ
ホスト
AS
- ・トップレポート
ウェルノウンポート
インタフェース
プロトコル etc

※上記はScrutinizerで表示できるレポートの一部です。
Flowに情報をのせれば様々なレポートが可能になります。

NetFlow version 9 や NetFlow version 5 等により詳細な解析を行う事が可能です

NetFlow version 9

NetFlow version 5

送信元アドレス 宛先アドレス 送信元ポート

宛先ポート レイヤー3プロトコル TOS値

インタフェース ※ベンダーに関係なく固定されている項目

IPv6 MPLS VLAN MACアドレス アプリケーション情報

セキュリティ認証情報 ルーティング転送情報 NATログ

ファイアウォールログ ...

NetFlow version 9の利用で様々な情報を追加できます。
(NBAR: アプリケーション情報/NSEL: ファイアウォールログなど)

システム要件

最大受信Flow数	100,000Flow / 秒 (YSCR版)
プラットフォーム	VMware ESXi Hyper-V KVM
必要条件	CPU : 8 Core、2GHz以上 (マルチコアプロセッサ対応) メモリ : 64GB以上 HDD空き容量 : 1TB以上 (15,000 回転 SCSI 接続、RAID 0 または 10)

※仕様は、予告なく変更する場合がございます。詳細につきましてはお問合せください。

お問い合わせは下記まで



株式会社ロジックベイン

〒216-0004 神奈川県川崎市宮前区鷺沼3-2-6 鷺沼センタービル3F
Tel: 044-852-4200 Fax: 044-854-0979 E-mail: sales@lvi.co.jp

<https://www.lvi.co.jp>



SCR-C01-202312